

平成24年県民意識調査結果の概要について

■調査の概要

1 調査目的

この調査は、行政活動の評価に関する条例（平成13年宮城県条例第70号）第7条の規定により、県が行う取組について、県民の皆さまの重視度や満足度などを調査し、その結果を県の政策評価・施策評価などに活用するため実施したものです。

2 調査対象

宮城県に居住する20歳以上の男女 4,000人（選挙人名簿から無作為抽出）

3 調査方法

郵送方式

4 調査期間

平成24年12月8日（土）から平成24年12月28日（金）まで

5 調査項目

- 「宮城県の復旧・復興の進捗状況」に関する項目
- 「宮城県震災復興計画」に基づく7分野24の取組の重視度及び満足度等に関する項目
- 「宮城の将来ビジョン」における3つの政策推進の基本方向に関する項目 ほか

6 回収結果

回収数：2,030通

回収率：50.75%

■調査結果の概要

1 宮城県の復旧・復興の進捗状況について

宮城県の全般的な復旧・復興の進捗状況の実感について調査を行ったところ、「進んでいる」、「やや進んでいる」と回答した「高実感群」の割合、「遅れている」、「やや遅れている」と回答した「低実感群」の割合は、次のとおりです。

地域区分	高実感群	低実感群
県全体	25.0%	66.5%
沿岸部	22.1%	70.5%
内陸部	27.1%	63.8%

※回答には「分からない」があるため、「高実感群」と「低実感群」の合計が100%にならない。

2 宮城県震災復興計画について

「宮城県震災復興計画」の取組について、重視度、満足度の調査を行ったところ、「重要」、「やや重要」と回答した「高重視群」の割合、「満足」、「やや満足」と回答した「満足群」の割合及び「不満」、「やや不満」と回答した「不満群」の割合が多かった取組は、次のとおりです。

○県全体

順位	高重視群	満足群	不満群
1位	○未来を担う子どもたちへの支援	○廃棄物の適正処理	○沿岸市町をはじめとするまちの再構築
2位	○上下水道などのライフラインの復旧	○未来を担う子どもたちへの支援	○雇用の維持・確保
3位	○廃棄物の適正処理 ○防災機能の再構築	○上下水道などのライフラインの復旧	○被災者の生活環境の確保
4位	—	○安心できる地域医療の確保	○海岸、河川などの県土保全
5位	○被災者の生活環境の確保 ○道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進	○道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進	○防災機能の再構築

○沿岸部

順位	高重視群	満足群	不満群
1位	○沿岸市町をはじめとするまちの再構築	○廃棄物の適正処理	○沿岸市町をはじめとするまちの再構築
2位	○廃棄物の適正処理	○未来を担う子どもたちへの支援	○海岸、河川などの県土保全
3位	○上下水道などのライフラインの復旧	○安心できる地域医療の確保	○被災者の生活環境の確保
4位	○未来を担う子どもたちへの支援	○上下水道などのライフラインの復旧	○雇用の維持・確保
5位	○防災機能の再構築	○道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進	○防災機能の再構築

○内陸部

順位	高重視群	満足群	不満群
1位	○未来を担う子どもたちへの支援	○廃棄物の適正処理	○雇用の維持・確保
2位	○上下水道などのライフラインの復旧 ○防災機能の再構築	○未来を担う子どもたちへの支援	○被災者の生活環境の確保
3位	—	○上下水道などのライフラインの復旧	○沿岸市町をはじめとするまちの再構築
4位	○廃棄物の適正処理 ○安全・安心な学校教育の確保	○安心できる地域医療の確保 ○道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進	○防災機能の再構築
5位	—	—	○魅力ある農業・農村の再興